【特許・知財実用化支援課題】**2024(令和６)年度総合研究所研究計画申請書**

下記の通り、2024(令和６)年度総合研究所研究課題（特許・知財実用化支援）に申請いたします。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請者 | 所属 |  | | 職位 | |  |
| フリガナ |  | | | | |
| 氏名 |  | | | | |
| 連絡先 | TEL/内線 | e-mail | |  | |
| 研究課題名 |  | | | | | |

**【特許・実用化支援に関わる詳細を下記項目に基づき記入して下さい】**

**◆基となる研究課題**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 発明の基となった研究課題名 |  | |
| 研究費の種類  (科研費等) |  | |
| 研究期間 | 年　　月から | 年　　月まで |
| 研究の概要 |  | |
| 研究メンバー  学内/外の研究者  (※学生は除く) |  | |

**◆基となる特許情報**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 対象となる  出願特許 | 【整理番号】 | ※不明な場合は産官学連携担当へお問い合わせください |
| 【提出日】 |  |
| 【発明者】 |  |
| 【特許出願人】 |  |
| 【発明の名称】 |  |
| 【出願番号】 | （　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 【審査請求】 | □ 済み（審査請求書提出日；　　　年　　　月　　　日） |
| □ 未  　　　　□ 今後、審査請求を行う（予定　　年　 月頃）  　　　　□ 審査請求は行わない |

|  |
| --- |
| 対象とする基本特許について、その技術の特徴や優位性について、発明届をベースに出願後の状況、進捗を踏まえご記入下さい |
| **【 発明の概要(当該技術の特徴も記載して下さい) 】**  **【 先行技術調査結果 】**  **【 競合技術・類似技術との差異及び優位性 】**  ※優位性については「あり、なし、どちらとも言えない」を明確にした上で記入して下さい。  **【 周辺・関連特許がある場合、各特許についての、出願番号、当該技術の特徴、関連性、先行技術調査結果、競合・類似技術との差異及び優位性について、特許毎に記載下さい 】**  出願番号…（　　　　　　　　　　）  　(1)当該技術の特徴、関連性  (2)先行技術調査結果  　(3)競合・類似技術との差異及び優位性を明確に記載して下さい。  （優位性については「あり・なし・どちらとも言えない」を記載して下さい） |

**◆基となる特許に関する技術情報**

**◆実用化に向けて解決すべき課題の種類**

|  |
| --- |
| **本申請に関わる特許技術が解決できる課題の種類を選択して下さい**  □高速化□高精度化　　□多機能化　　□信頼性向上　　□耐久性向上　　□安全性向上　　□操作性向上  □大型化　　□小型化　　　□簡易化　　　□低コスト化　　□省エネ化　　　□環境負荷低減　□汎用化  □可視化　　□快適化　　　□その他（　　　　　　　　　　） |
| **課題を解決する必要性等について記載して下さい。**  【解題を解決する必要性（背景等）】 |
| **【具体的な方法・手段】　※今回の支援制度を利用して試作・評価等を行うことを踏まえ記入して下さい。**  　※試作品等については別項にて記載して下さい。  　※今回の支援制度の期間(1年間) + 実用化までの具体的計画、あるいは見込、イメージ等を記入して下さい。 |

|  |
| --- |
| **◆最終製品イメージ**  製品イメージを下記に図示して下さい(ポンチ絵等を使用して下さい)。また使用用途、従来技術との差異等も含めて説明して下さい。（書ききれない場合、別紙添付も可） |

**◆基となる特許技術における市場等に関する情報**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **主に想定している産業分野** | | | |
| □　電気・電子・情報  □　建築・土木  □　農水・バイオ  □　その他（　　　　　　　　） | | □　物理・計測  □　金属  □　生活・社会・環境・エネルギー | □　機械  □　化学  □　医療・福祉 |
| **想定している市場の規模** | 円程度 | | |
| 実用化までのタイムライン | □3年以内　　□5年以内　　□10年以内　　□15年以内　　□16年以上  　□その他（その他を選択した理由　　　　　　　　） | | |
| **【上記タイムラインのイメージ】**　現在の状態から製品化等までの進捗イメージを記載して下さい。  例；～○年目；データ収集  　　～○年目；試作評価  　　～○年目； | | | |
| **● 技術移転先企業　…　想定される具体的な技術移転先企業名を記載して下さい（最大5社）**  （　　　　　　　　　　　）・（　　　　　　　　　　　　）・（　　　　　　　　　　　　）  （　　　　　　　　　　　）・（　　　　　　　　　　　　） | | | |

**◆支援を受けてからの計画について**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **支援を受ける目的**  **（該当に☑）** | | □ アイデア段階にある対象特許の手法検証のための実験  □ 実施例の追加による対象特許の補強  □ 周辺特許取得に向けたデータ補完  □ 対象特許の実用化可能性検証のためのデータ補完  □ 対象特許の実用化に向けた試作  □ 対象特許の実用化に向けた創作  □ ソフトウエア等（無形物）の、デモソフト作成、実装及び動作確認  □ その他(　　　　　　) |
| 経費（見込） | **支援申請額**：　　　　　　　　　　円 | |
| 見込額及びその内訳；　※見積書等があれば添付して下さい | |

|  |
| --- |
| **今回の支援を受けてからのスケジュール感（大まかなスケジュール）について記載して下さい。**  **（支援を受ける1年間のスケジュール）**  （例；◇年○月頃　試作品作成　○月頃 性能評価　○月頃 展示会等で紹介、併せてメーカーでのテーブルテスト等を踏まえ○年には実用化、製品化）   1. **支援期間（1年間）で行うこと** 2. **スケジュール** 3. **参加研究者** |

|  |  |
| --- | --- |
| **技術移転促進のための支援** | 各種展示会、セミナー等での展示・紹介について  　　　□ 強く希望する　　□ 希望する　　□ 希望しない |
| 上記展示会、セミナー等へ、当センターより依頼があった場合  　　　□ 参加が可能　□ スケジュール要調整の上参加可能　□ 参加が不可能 |